



2008年 1月号

リップ ローカル インフォメーション ペーパー
L I P (Local Information Paper) とは……

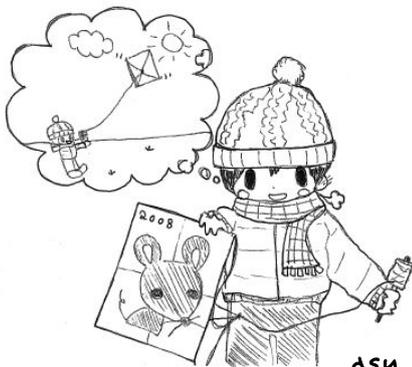
ひらかたしめんぱつ ふくし きょういく ぶんか かんきょう
枚方市民発の、福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの

じょうほう けいさい ちいきみっちゃくがたじょうほうし
情報を掲載する地域密着型情報紙をめざします。



新シリーズ、図書館分室紹介♪ 枚方のユニークなち
っちゃな図書館たちを紹介していきます (5ページ)

- ✎ [編集局より] 「LIPの目指すもの 持ちつ持たれつ みんなつながりたい」♪
- ✎ [作業所紹介 Vol. 8] 社会福祉法人くにみ会 「清水園」
- ✎ [今月のプチボラ] プルタブ換金に行ってきました♪
- ✎ [新シリーズ 図書館分室紹介 Vol. 1] “図書館分室って、なんだ?” 村野分室紹介♪
- ✎ [連載コラム] かおりのひとりごと 「急速冷凍ボタン」
- ✎ [ブログ連動連載 言いたい放題アッキー28号] 養護学級緊急保護者会♪
- ✎ イベント/サークル/ボランティア情報 ✎ 編集局より/LIP配布場所/会計報告



「LIP編集局」 <http://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先 & 発行責任者

若林利行 (わかばやしとしゆき)

メールアドレス: lip@love-dugong.net

TEL/FAX: 072-866-0119 携帯: 090-8537-9886

郵便振替口座 00920-8-120259 (LIP編集局)

LIPの目指すもの

持ちつ持たれつ みんなつながりたい

明けましておめでとうございます。

LIPも創刊2年を経過し、いろいろな方に紙面に登場していただき、また、配布協力のお店などかなり増えてきました。ありがとうございます。

年初めでもあるので、あらためて「LIPの目指すもの」を書いてみました。

* * *

「LIP」は月刊の地域情報紙です。枚方市民発の、福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの情報を掲載する地域密着型情報紙を目指しています。

イベントを開催して、街をにぎやかにしたい。そんなことを考えたとしても、個人や小さな団体では、たくさんの人への情報発信がムツカシイ。LIPでは、そんな方たちの力になりたいと考えて、イベントやボランティア募集の情報、地域でがんばっている方たちの紹介記事などを載せています。

フリーペーパーのスタイルで、地域のお店や、公共施設・団体の事務所などにLIPを設置していただき、広く市民の目にふれるようにしています。裏表紙には、設置店リストを掲載し、わずかですが、地域のお店や協力団体などの宣伝にも役立ててもらおうと考えています。

イベントなどの宣伝の手段として、個々の団体の広報紙もありますが、たいいてい、その団体に関するテーマしか載りません。そのため、そのテーマに特に関心のある方しか、手にとって読んでみようという気にはなかなかありません。また、1団体の広報紙では、お店や他の団体の事務所などに配布協力を得ることも難しい面があります。

また、商業ベースの情報紙もありますが、掲載が有料だったり、文字数がきわめて限定されていたりと、市民が言いたいことを気軽に載せられません。

そこでLIPの出番です。多彩な市民の活動やエッセイを掲載することで、いままでその分野に興味のなかった方にも気軽に手にとって読んでもらえるように工夫しています。また、多彩な記事を書けることで、お店や団体などの事務所などでも、配布協力が得やすくなっています。

記事を掲載した方へは、掲載号を希望数お渡しし、

周りの方へのLIPの配布をお願いしています。紙面に登場してもらった方は、「見て見て！こんなところに私が載った！」と周りの方へ配ってもらえることも多く、こうすることで、無理なく、LIPの配布も進めることができます。LIPには他の記事も載っているのでも、自然な形で、「持ちつ持たれつ」の地域社会の形成に貢献していけると考えています。

このように、「情報を発信したい人(書き手)」「地域の情報を得たい人(読者)」「地域社会に貢献したいお店・団体(配布場所)」をLIPがつなぎ、市民が自分たちの手で地域を作っていく、一助となっていきたいと考えて、毎号、心を込めて発行しています。

* * *

では、今年もLIPをよろしく願っています。

✍️ LIP編集局・渡辺洋一郎

【広告】 心と身体の音楽ケア・スペース

歌の教室 *Wood Village*

歌って明るく健康維持・増進を図りましょう！

★思いきり歌って、心は爽快・身体は健康・美容効果抜群

水曜日 3回/月 13:00~

場所: 牧野駅スグ *Wood Village*

木曜日 3回/月 14:00~

場所: 枚方公園駅スグ 枚方青少年センター 3F音楽室

★高齢者対象(リハビリ希望者可)

懐かしい歌・好きな歌を歌って心身ともに健康に！
経験豊富な専任音楽療法士・生涯学習指導員がピアノ生伴奏でお伴させていただきます。

月曜日 2回/月 10:00~

場所: 牧野駅スグ *Wood Village*

★費用1000円/1回

★貸し教室も承っております。

★問い合わせ

072-857-3540・090-9281-3566 *Wood Village*

♪作業所紹介♪ vol.8

社会福祉法人くにみ会「清水園」

枚方近辺には、障害を持つ人たちが日中作業をしたり余暇活動を行う小さな作業所がたくさんあります。それぞれに特色を持つ、そんな作業所を、紹介していきます。

社会福祉法人くにみ会「清水園」は、平成7年9月開所しました。定員は50名、在園期間は5年でした。

当時は、枚方市に知的障害者の通所施設は3か所しかなく、それも2施設には在園期間が設定されていましたから養護学校新卒生を含め在宅の方が入所待ちの状態でしたので、かなり期待されての開所でした。

清水園は、作業を通じて就労に必要な力を身につけことによって就労が可能になると思われる比較的軽度の知的に障害のある方が通所する授産施設として開所しましたが、前記のような施設不足の状態でしたから生活支援を主たる目的とした更生施設の入所対象の方も入所されましたので、中にはずいぶん重い障害の方も入所されました。

年齢幅も18歳から40歳までと20歳もの開きがある集団となりました。

このような入所者の状況でしたから、グループ編成をどうするのか、それぞれの方にあった作業内容をどのようなものにしたらいいのか、また、どのように訓練・指導・支援したらいいのか等かなり苦慮しましたが、家庭内作業を中心とした軽作業、木工作業、椎茸栽培や農園芸作業、再生紙を使った紙すきやアルミ缶の回収などのリサイクル作業、EM菌を使ったぼかしづくりによる環境改善に寄与する製品づくり作業などを授産作業の柱にして、障害の状況にとらわれずに本人の状況に応じたグループ編成



をして事業をスタートさせました。

平成15年に就労を目的としたグループを編成し（現在は、就労移行支援事業へ組織替え）、毎年7、8名の方を一般企業に送り出しています。

平成18年12月の障害者自立支援法の施行に伴い、通所者の意思を最大限に尊重し、多様なサービスを総合的に提供できるように創意工夫することにより、通所者が個人の尊厳を保持しつつ、自立して生活を地域社会で営むことができるよう支援する施設として19年4月より障害者福祉サービスのうち、身体的能力、日常生活能力の維持・向上を目的として必要な介護を実施すると共に、地域生活を営む能力を身につけることを目指した「生活介護事業」、地域生活を営む能力の向上を目的とした「自立訓練事業」、適性に合った職場への就労・定着を目的として必要な訓練・指導を行う「就労移行支援事業」の3事業を開始しました。

さらに、19年9月より枚方市内のNPO法人と連携し、グループホーム・ケアホームを開設して通所者の地域での生活を支援しています。

これからも通所者のニーズに応じたサービス事業に取り組んでいきたいと考えています。

✎ 諸富 敬章 (清水園)

社会福祉法人くにみ会「清水園」
〒573-0123 枚方市津田873-2
TEL : 072-896-1600
FAX : 072-896-0610
HP : <http://www.seisuien.or.jp>
e-mail : seisuien@galaxy.ocn.ne.jp

今月のプチボラ!

「皆様の集めていただいたプルタブが世界を救う！」大袈裟かもしれませんが、私は今、このように思っています。

■集まった20万個の善意■



日本では勉強が出来る環境が整っていて子どもが教育を受けれるのは当然と考えていました。しかし、他国では同じ年代の子どもたちが勉強したくても出来ない。このような現状を知ったとき、プルタブを換金したお金をカンボジアの子どもたちへ寄付しよう決めました。

■なぜ「カンボジアこどもの家」に■

皆様が集めてくださいましたプルタブの1部を2007年11月24日(土)に(株)フクナガエンジニアリングへ換金に行ってきました。

一緒に行く予定だった方の車のバッテリーがあがって行けなくなったり、行く途中、道に迷ったりもしましたがなんとか無事到着しました。

持って行ったプルタブは、重量にすると79Kg、プルタブ1つ約0.4gなので79000g÷0.4g=19万7500個になります。これを換金すると、6,320円でした。

集めてくださった20万個の善意に感謝します。

■換金したお金は寄付します■

換金したお金は、「カンボジアこどもの家」に寄付します。

はじめ、発展途上国と言われている国に車イスを送ろうと考え、プルタブを集めだしたのですが、インフラなどが整備されていないので送ってもかえって迷惑をかけてしまう、どうしよう・・・と、悩んでいるときに「カンボジアの子どもたちが勉強をしたくても学校がないので勉強できない。このような現状を知っていますか。」と、とれぶりんか国際交流部のメンバーの方から聞かされました。わたしは正直、びっくりしました。

NGO(非政府組織)はたくさんありますが、その中で、「カンボジアこどもの家」へ寄付すると決めた理由は、寄付した

プルタブ換金に行ってきました

お金がすべてカンボジアに行くことになってい

るからです。寄付する側はわかりやすい。

このような理由で「カンボジアこどもの家」に寄付することに決めました。

最初に書いた「プルタブが世界を救う！」もこれでわかって頂けたと思います。(やっぱり大袈裟・・・)

これからもプルタブ回収に

ご協力ください。

最後に集めてくださいました方々、ありがとうございました。

✎ みんなでつくる学校 とれぶりんか 環境部 若林 利行

みんなでつくる学校 とれぶりんか

<http://treblinka.seesaa.net/>

「カンボジアこどもの家」

<http://www.cambodiakids.org/>

※プチボラとは、「プチボランティア」のことで、誰でも出来る小さなボランティアのことです♪
※あなたのプチボラも募集してます。編集局へ、お寄せください♪

図書館分室って、なあんだ?

皆さんのおうちの近所には、図書館がありますか?

「ちっちゃい部屋に本がいっぱいあって、週に四日ほどお昼から開いてるよ。時々利用するけど、あれ、図書館なのかなあ?」というお方、はい、それは、図書館の分室です!

枚方市には中央図書館はじめ各所に8つの図書館があり、それを補うように11の分室があります。もとはといえば、自宅や集会所で子ども達のための文庫を開いていた地域のお母さん達が「もっとたくさんの本を」「子ども達も親しめる図書館を」と願って運動した結果、自転車で気軽に行ける範囲に多くの分室ができたのだそうです。枚方市の図書館は、中央の図書館から分室ができたのではなく、分室と共に図書館が生まれてきたという独特の歴史があるのだと聞きました。「小さい子どもやお母さんも、高齢者も、身近で気軽に本に親しめるように」。そんな「市



民中心」の精神は、スタッフや分室に集う人々の間に今も脈々と息づいているようです。

週4~5日の開室で、殆どの分室は午後だけという限られた時間の中で、おはなし会や工作教室など、各分室が独自の取り組みに力を入れています。サンダル履きで気軽に行ける「我が家の書齋」。そんな風に親しみやすい分室を、紹介していきます。

✍ LIP編集局 豊高明枝

ビオトープがあるって、本当!? 子育て広場やNPOセンターのお帰りに、ちょっと寄ってみて!

京阪電鉄交野線の星ヶ丘駅と村野駅の間あたり。旧村野小学校跡地にある複合施設・サプリ村野の一室に、枚方市立図書館村野分室があります。小学校の校舎をそのまま利用した建物の中には、他にNPOセンター、市役所子育て支援室の子育て支援広場など。構内にはビオトープもあり、桜の季節にはグラウンドの周囲に植えられた桜がとても美しいのだそうです。

「開室時間は、月・水・金・土・日曜の午前10時半から、午後5時まで。分室の中では開室時間が長く、恵まれた環境です。パソコンが導入されているので、読みたい

本をすぐに調べて借りることができ、貸出中の本も予約することができますよ」とスタッフの長島

さん。スタッフは4人いて、交代で勤務しているのだそ

うです。分室独自の取り組みとしては、週二度の子ども向けのおはなし会や、工作教室、成人読書会があります。「一日の利用者は延べ120人、本は平均350~400冊貸し出されています。遊びに来るだけの子どももいるけど、ふっと気にいった本や絵本が見つければいいですね。気軽にいつでものぞいてみてくださいね!」

Vol.1
図書館村野分室

- ☆村野分室 催し案内☆
- おはなし会 水曜日 15:00~ 土曜日 11:00~
- 成人読書会 第一金曜日 10:30~12:00 (児童文学を読んで感想を話し合います)
- ミニ工作 第四土曜日 13:00~16:00 (リサイクルの材料で子ども達が楽しめる工作)
- (毎月の活動の予定は、↓ココに紹介されています)
- <http://www.city.hirakata.osaka.jp/freepage/gyousei/toshokan/library6/event2.htm#17>

かおりのひとりごと かおりのひとりごと

野添かおり 枚方市在住。神経難病脊髄小脳変性症(の疑い)により、17歳の頃より車椅子生活。現在29歳。独自の感性によるたとえで言葉を紡ぎ、鋭いながらも柔らかさをもって斬り込むことを目指す。世の中を、そして自分自身を。

「急速冷凍ボタン」

どんなに深く落ち込んでいても、立ち直りは妙に早い時がある。

そんな私を人は言う(自分自身でも思うのだが)。

「熱しやすく冷めやすい性格」

でも…、それは少し違う。

なぜなら、モノによってそのスピードは異なるから。

一瞬で立ち直ってしまうこともあれば、いつまでもうじうじと落ち込んでしまっていることもある。たとえ同じモノであったとしても、何故か立ち直るスピードが異なることもある。

その違いは、「急速冷凍ボタン」を押せるかどうか。どれだけ速く冷ませるか。その違い。

悩みが消滅することは少ない。いや、ないと言っても過言ではない。

でも凍らせてしまえば、それは機能しなくなるでしょう？

動けなくしてしまえば、それに悩まされることもなくなるでしょう？

動かなければ、無視もできるでしょう？

この「ひとりごと」のように悩むことの多い私には、そんな「急速冷凍ボタン」は沢山必要。それを押す力も。

自分を保つために。

ブログ連動連載

言いたい放題! アッキー28号

【アッキー自己紹介】 不惑の年に子育て真っ最中の「兼業主婦」の「要配慮」の男の子二人を育てる母もまた、「片づけられない女」と自覚しています。おっとりマイペースの夫と四人の家族、ぐっちゃんぐっちゃんでも、ま、いいじゃん。毎日を心豊かに過ごしていきたいと思っています。

2007/12/20 養護学級 緊急保護者会

大変なことになった。

一週間前プリントで案内が配られた、養護学級緊急保護者会のお知らせ。暮のこんな時期に、夕方開く保護者会とは、一体何のことだろう? と思いながらも、子ども達は養護学級で預かってもらえるし、久しぶりにみんなに会えるなあと思っ

て出て行ったのだけれど。会場に指定された図書室に入ると、前に、校長、教頭、そしてその横には三人の養護担任の先生が勢ぞろいして、「これから、養護学級の体制が変わることにつきましては……」と校長が口火を切って話が始まった。

何じゃあ、こりゃあ……! ?

これまで個々の子どものニーズや、保護者の願いに合わせて、きめ細かく考え工夫されてきたS小学校の養護学級のあり方ががらりと変えられ、これからは、「本来の養護学級の姿」に戻すべく、少人数の指導を原則週10時間、養護学級の

教室で、それぞれの学級に所属の子ども達が受けることとなります、と。

それも、何と、3学期からスタートするのだと。

具体的なプログラムの提示は、何もなし。適正な運用、これまでの行過ぎた体制、の繰り返し。市長が変わったせいだろうか……。

呆然として、ものが言えないくらい。信じられない。こんな風に、突然、ものごとは変わっていくのだな……。あたたかくストーブを入れた部屋の中で、ぞくぞくと悪寒がきました。

発言するために手をあげて、話し終わると、かたかたと、緊張で身体が細かく震えている。情けないぞ。障害児の母ならば、こんなことで、動揺しては。

でも……。

⇒⇒⇒ 続きを読む... <http://plaza.rakuten.co.jp/akkieandphoenix/>

イベント・サークル情報

■「ひらかた子育てサポーター養成講座」

◎日時：(1回目) 2008年1月23・30日・2月6日(水)
(2回目) 2008年3月1・8・15日(土)
9:45~16:15 ※他保育園等の実習有り

◎場所：ラポールひらかた

◎定員：各30人程度

※託児については、別にお問合せください。

◎参加費：1000円(保険料)

◎申込み：所定の申込用紙に記入の上、返送願います。

◎締切り：(1期目) 1月16日(水) 必着
(2期目) 2月20日(水) 必着

問合せ：ファミリーポートひらかた

電話・Fax：072-850-4400

■ファミリーポート びっくり箱SP.親子で楽しむ音楽会 子どもがいるから…と音楽会をあきらめていませんか?

今年初めてのびっくり箱は、市内在住の演奏家たちから音楽のプレゼントです! 少くならぬならザワザワしても大丈夫です。それよりも、いつもと違う空間や時間を楽しんでください。ご家族でどうぞ。参加費は無料ですが要予約。先着50組程度。

*座布団や靴袋などお持ちください。

☆日時：1月19日(土) 10:30~11:30

☆出演：「シェリートライフル」のみなさん

(ピアノ・ヴァイオリン・チェロ・フルート)

☆子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた

枚方市招提南町2-50-1(招提小学校正門前)

Tel/Fax 072(850)4400

■「明日の私を語る会」 石打澄枝

☆日時 1/18(金) 2/22(金) 11時~13時

☆場所 喫茶 ラ・テール

☆費用 当日石打さんの食事代を参加者で折半

☆連絡先 090-4021-7083(石打)

■枚方市子ども文化芸術育成事業

冬の音を楽しむコンサート&冬の音を作ってみよう! ワークショップ♪

★ 2月10日(日) 10時開演

★ メセナひらかたホール

★ プログラム：「14ひきのさむいふゆ」「眠りの森の美女」他

★ 出演 シェリートライフル(フルート:久米素子 ヴァイオリン:藤井聡子 チェロ:久々津邦子 ピアノ:柳瀬律子)

★ ファシリテーター:坂田恭子

★ 主催:子ども家庭サポーター「たんぼぼ組」

★ 共催:枚方市

★ 申込:子ども家庭サポーター「たんぼぼ組」
石打澄枝 090-4021-7083

【参加者募集】放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」月例会

うちの子って……。学校では、落ち着きがない、ぼんやりしているなど、気がかりな様子。

お家では、かたづけられない、わがままを言い、お友達と遊べないなど、また、気がかり……。

元小中学校の教員を囲んで、助言をもらいながらお母さん同士、自由に語り合う場です。

★日時：1月16日(水) 10:30~12:30

(ほぼ毎月月末の水曜日に開催しています)

*11月には、1/23とお知らせしていましたが、都合で変更になりました。

★場所：サプリ村野内 元留守家庭児童会室

★参加費：無料

★対象：小・中学生の保護者

問い合わせ・申し込み：090-5893-5635(とよたか)

akkie.toyotaka@kud.biglobe.ne.jp

”必ず来る大地震”あの日を忘れない…全労済防災パネル展【開催案内】

「防災とボランティアの日」(1/17)、そして「防災とボランティア週間」(1/15~1/21)にちなんで全労済防災パネル展を開催します。大地震は必ずやってきます。皆さんのいる場所が大地震に遭遇したら…防災、減災についても一度、考えてみませんか?

【展示期間】2008年1月15日(火)~2008年1月31日(月)【土日祝日はお休み】

【展示時間】午前9:00~午後5:00まで

【場所】全労済共済ショップ枚方ふれんず わっ!

枚方市大垣内町2-10-4 宮村第三ビル3F(枚方郵便局隣り)

【内容】過去からの自然災害パネルの展示

【入場料】無料

【お問い合わせ】全労済大阪府本部共済ショップ枚方

(TEL)072-804-5550 (FAX)072-804-5551

【主催】全労済大阪府本部共済ショップ枚方

【リリアンカフェ】

☆日時：1月27日(日) 11時~4時

☆場所：リリアン農園

<http://lilian2005.blog81.fc2.com/>

寒さが厳しいおり

焚き火と熱いコーヒーがぴったりです。

どうぞ、お誘いあわせてお越しください。

☆連絡先：NPO法人リリアン

E-mail lilian@kcat.zaq.ne.jp

Tel.&Fax. 072-851-8907

LIPは、次の場所に置かせていただいています。

枚方市

- ★ 各公民館・図書館・南部市民センター・メセナひらかた・ひらかたNPOセンター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた [招提南町2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティーカフェ ラ テール [西禁野1-3-27 禁野口バス停前 072-848-0418]
- ★ NPO法人 りりあん [長尾元町6-39-15 lilian@kcat.zaq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シャルム [南楠葉1丁目2-16 くずは公民館向かい 072-850-1362]
- ★ 喫茶 軽食 香番館 [藤阪西町3-5 072-855-0186]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町 北村味噌向かい]
- ★ たこやき・お好み けんちゃん [大峰南町7-1スーパーワカバ内 072-859-4155]
- ★ 街かどデイハウス 藤阪愛逢 [藤阪元町2-27-1 072-855-6978]
- ★ 泉屋 菓葉店 [楠葉並木2-2-2 072-868-3060]
- ★ 第2明日花作業所 [西禁野1-3-19 072-847-6070]
- ★ 居酒屋 以呂波 [宮之阪3丁目12-1]
- ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [堤町2-1-103 072-861-6360]
- ★ 京阪総合会計事務所 [西禁野2-4-17 第5松葉ビル301 072-805-5252]
- ★ ヘアサロンかわむら [長尾東町3-1-4 072-859-1601 (予約優先)]
- ★ 洋裁付属品と手芸小物の店 みなよし [香里ヶ丘3丁目B65 072-854-0756]
- ★ 喫茶&アンティークショップ Squirrel (スクワラル) [宗谷1-1-1 072-859-2475]
- ★ 割烹 千鳥 [岡東町12-13 ひらかたさんぶらざB1F 072-843-8114]
- ★ 学校法人 東洋学園 近畿情報高等専修学校 [清西1丁目43-1 072-840-5800]
- ★ WAVE34 (ボウリング場) [田口4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアスタジオばば [南楠葉2丁目4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市地域包括支援センター社会福祉協議会 [南楠葉1-18-3 田中ハイツ1階 072-856-9177]
- ★ 枚方市役所 (市民活動課・環境総務課) [大垣内町2丁目1-20 072-841-1221]
- ★ (財)枚方市文化国際財団 [岡東町8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 食育ステーションまきの [牧野本町2丁目19-2 072-397-2111]
- ★ 社会福祉法人 心愛 心学塾作業所 [大峰元町1丁目21-5 072-859-9194]
- ★ 紅茶専門店VIE [南楠葉1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャソース [牧野下島町14-22 072-809-7676]
- ★ カフェレストラン Hill's Living Cafe [津田山手2-10-1 サイエンスコア内 072-858-2195]
- ★ 珈琲館・藤阪駅前店 [藤阪南町2-3-5 072-809-4408]
- ★ ポパイ商店 [山之上2丁目16-9 072-846-7232]
- ★ NPO法人ハートネット [星丘1-20-8 072-805-4373]
- ★ サタデーナイトコンサート [毎月第一土曜日19時~ラポールひらかた4階大研修室にて]
- ★ クッキー工房おれんじはうす [交北3丁目3-10 072-856-8378]
- ★ 全労済大阪府本部 共済ショップ枚方 [大垣内町2-10-4 宮村第三ビル3F 072-804-5550]
- ★ 健康・福祉プラザ 助さん・たくさん [大峰元町1-1-1 072-858-8565]
- ★ エステのお店 ジョセフィンいじま [牧野阪1-23-5 牧野駅前デパート2F 072-851-8727]
- ★ 陶器食器のお店 a new sprout [堤町2-14 072-846-9550]
- ★ 地域ディ くいしんぼ [出口5丁目13-15 072-834-5027]
- ★ 雑貨/カフェ ルポ・デ・ミディ [堤町10-12 072-843-1525]
- ★ マイウェイひらかた ワーク草笛 [藤阪天神町3-1 072-808-2031]
- ★ ミュージック・ケアハウス「花音」 [川原町3-1クラウンビル4階 072-841-8822]
- ★ たかはま歯科医院 [津田駅前2丁目17-1-108 072-896-1180]
- ★ 渦潮ベーカリー菓葉店 [町楠葉1-30-6 072-856-5420]
- ★ 枚方市野外活動センター [穂谷4550番地 072-858-0300]
- ★ 社会福祉法人くみにみ会「清水園」 [津田873-2 072-896-1600]

寝屋川市

- ★ 寝屋川市立市民活動センター
- ★ フレッシュベーカー ラッキー [寝屋川市早子町18-1 072-821-0413]
- ★ 和菓子の店 香里園ちとせ [寝屋川市香里本通町10-13 072-831-0832]
- ★ 寝屋川市立ふれあいプラザ香里 [寝屋川市香里南之町19-17 フレスト香里園店1F 072-835-3335]

交野市

- ★ ヘアサロンおおまち [交野市私部3-17-2 072-891-5024 (予約優先)]
- ★ たこやき屋 中角 [交野市倉治3丁目52-1 072-891-4022]
- ★ レストラン ジュリア [交野市私部3丁目11-3-2 072-891-2288]
- ★ NPO法人 ゆいむ (結夢) [交野市私部7丁目12-58 072-810-7880]
- ★ 作業所クローバー [交野市郡津5丁目9-3 072-894-4822]
- ★ えんでら村作業所 [交野市天野ヶ原町2丁目14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ [交野市天野ヶ原町2丁目14-20]
- ★ 交野市役所 市長公室 (交野市私部1丁目1-1)

そのほか

- ★ 龍谷大学 深草学舎ボランティア・NPO活動センター [京都市伏見区塚本町深草67 075-645-2047]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れっつ [綴喜郡宇治田原町賢田船戸38-1 0774-88-5846]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇2 0774-88-2394]
- ★ 特定非営利活動法人NGO モニティ [彦根市京町3-5-41 http://ameblo.jp/monite/]
- ★ 福山すこやかセンター内 ボランティア活動センター [福山市三吉南2-11-22 084-928-1346]
- ★ ベビーフェイスプラネット松井山手 [八幡市欽明台北1 ソフィアモール内 075-982-3271]

いつも応援ありがとうございます！

今年もよろしくお祈りします♪

LIP応援団

LIPはボランティアの手で作られています。継続して発行していくために、LIP応援団を作りました。一口2000円です。応援団員には以下の特典があります。

☆ LIP裏表紙に応援団員のお名前掲載！

(希望者のみ。匿名も可です)

☆ LIPの郵送サービスします！

1口で1年間郵送します。

(希望者のみ。複数部数も歓迎です)

LIP会計報告 (前号以降)

金額(円)	内容
50136	前号から繰り越し
480	郵送代
49656	計(次号へ繰り越し)

置かせていただける場所を募集しています。

●LIP編集局として、(特活)ひらかた市民活動支援センター主催の地域貢献NPOサポートファンド「活動実績評価型コース」に応募し、合格、表彰されました！うれしいです♪ 応募した内容は、今号の2ページの「LIPの目指すもの」とほぼ同じです。表彰金3万円は、大切にに使わせていただこうと思っています。

●いつも表紙のイラストを描いてもらっているasuさんが、4ページ/プキボラの「プルタブマン」も描いてくれました♪ 今後のプルタブ収集のマスコットとして使いたいですね。

●年も替わり、連載「かおりのひとりごと」の自己紹介文が今号から少し変更になりました。

●LIPは、市民が書き、市民が読む情報紙です。こんなことをみんなに聞いてほしい！という原稿をいつも募集しています♪ ぜひご活用ください。

●ご意見・投稿など、いつでもお待ちしております♪ 今年もよろしくお祈りいたします。

[LIP編集局]